

地域自主組織『やらいや逢坂』の『子ども食堂おうさか』の運営を始めました

やらいや逢坂では、令和元年8月から子ども食堂の運営を始めました。

発起人は、逢坂地区の有志の方で、子どもたちのために何かできないかとの思いをずっと心に抱いてこられました。やらいや逢坂の4月定例会で、子ども食堂ができないかと提案、承認を得て準備にとりかかりました。

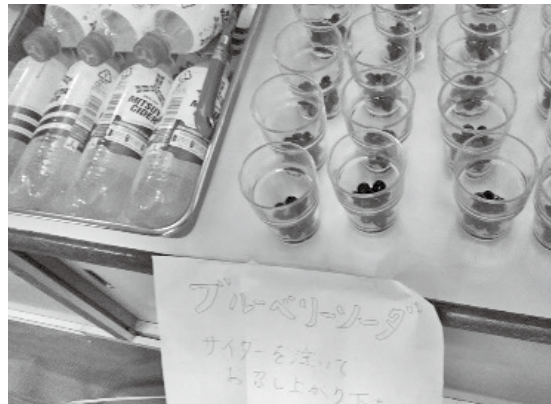
名前を『子ども食堂おうさか』に決め、8月にはボランティア説明会を開きました。募集したのは調理、子どもの見守り、食材提供など運営全般にかかわってもらえる方です。

募集チラシを町内公共施設や公民館などで掲示してもらい、SNSでも協力を募りました。この結果、ボランティアの応募だけではなく、寄付の申し出が、町内はもとより、県内、



▶プレ開催での発起人あいさつ

運営を始めました



▲アサヒ飲料からの助成で資金と物品の寄付をいただきました

隠岐の島、関西など広範囲からあり、机・食器・食材なども集まりました。子ども食堂への関心の高さや、心優しい方の善意に心が弾み、活動をしていく上でのモチベーションにつながりました。

こうして迎えた8月下旬の子ども食堂プレ開催では、70人近い参加があり、運営に向けての手応えも感じました。

その後は月2回のペースで、食堂の開催を続けており、回数を重ねるごとに運営の流れもスムーズになっ

てきました。

ところで、「子ども食堂」の利用は子どもだけ、と思う方も多いのではないのでしょうか？『子ども食堂おうさか』は、地域の皆さんの居場所も兼ねていますので、年齢や住んでいる場所の制限もなく、どなたでも利用できます。

例えば…

例1) 今日はお母さんが夜まで仕事で、弁当を買って1人で食べる。

↓ワイワイガヤガヤ、みんなで温かい夕食。

例2) 高齢となり炊事が大変になったので、毎日、漬物やスーパリーの物野菜ですませる。

↓たくさんの食材を使った料理で、楽しみながら体調管理。

例3) 毎日の家事に追われる子育て中のママさん。

↓月に2回は休養日。帰ったらお風呂に入って寝るだけ。



▶バイキング形式。自分で配膳、片づけまで

会場には子どもサイズの机やおもちゃ、町立図書館から借りている図書などもありますので、子どもたちは遊んだり宿題をしたり自由に過ごせます。

※食品アレルギーの対応はできませんのでご了承ください。

※開催時間中は、いつでも出入り自由です。(事前予約不要)

『子ども食堂おうさか』

○開所日 毎月第2・4火曜日

〔開所時間〕 15時30分～19時

〔夕食受付〕 17時～18時30分

○会場 旧逢坂保育所

○参加費 大人200円

18歳まで無料

【ボランティア募集しています】

●調理・子どもの見守り…当日13時

30分～20時で都合のいい時間帯

●参加される際には…缶詰、乾物、調味料など日持ちするもの、町指定ゴミ袋、スポンジ、ぞうきんなどを

持参いただけると大変喜びます。

●食材提供…野菜などの生鮮食品は

開催日の1～2日前にまぶや(大

山町上市29)まで

◆問い合わせ先

やらいや逢坂事務局

0800・1946・2614

令和2年3月